

ノハナショウブ、開花への一歩

日ごとに初夏の気配が深まる中、ノハナショウブが静かにその姿を変えつつあります。斎宮のハナショウブ群落において、複数の株で蕾がふくらみはじめました。実験地においても複数の株で蕾がふくらみはじめ、早い株ではうっすらと紫色に色づき始めました。細長い葉の間から顔をのぞかせるその蕾は、まるで開花のときを待ち望んでいるかのようです。



今年も順調に生育が進んでおり、蕾の様子からも、来週にはいよいよ一輪目の開花が見込まれます。花開くその瞬間に向けて、まさに準備が整いつつあるノハナショウブたち。美しい花が咲き誇る景色を思い浮かべるだけで、胸が高鳴ります。

これからの数日間は、開花を目前に控えた貴重な時期。日々変化する蕾の様子もまた、見逃せない魅力のひとつです。ぜひノハナショウブの“今”をご覧ください。